

点検結果報告書（第 3 期版）の構成見直しについて

1 県民会議（施策調査専門委員会）の意見

現行の報告書は、事業の概要から始まり、事業実施状況（実績）、点検についてもモニタリング調査や事業モニターによる点検の状況、県民会議委員の意見、県民フォーラムにおける意見まで、写真やグラフなども多用して説明しており、また、5 か年を通じて累積的に内容を掲載していくこととしたため、非常にボリュームが大きくなっている。

このため、様々な情報がこれ 1 冊で分かる反面、かえって一般の方が手に取りづらかったり、報告書のメインテーマである点検評価の結論がどこにあるのか分かりづらいといったデメリットも出てきている。また、報告書の内容検討に時間を取られ、施策調査専門委員会が編集会議のようになっているという反省もある。

今後、施策の後半を迎え、施策の総合評価を進めるとともに、それを分かりやすく県民に伝えることがますます重要になってくることを踏まえて、報告書の構成の見直しを検討する必要がある。

2 点検結果報告書のコンセプト

（従 来）様々な情報がこれ 1 冊で分かる点検結果報告書

（第 3 期）シンプルかつ要点が明確、県民が手に取りやすい点検結果報告書

3 見直しの考え方

点検結果報告書本来の目的に鑑み、下記のとおり見直しを図る。

- （1）毎年度の点検結果報告書では、4 つの点検要素（①事業進捗状況、②モニタリング調査結果、③事業モニター意見、④県民フォーラム意見）によりアウトプットや 1 次的アウトカムまでの評価を行う。高次な評価（2 次的アウトカム、最終的アウトカム等）については総合的な評価（中間評価）で評価を行う。
- （2）実行 5 か年計画や他資料と重複する情報は最低限に絞る。
- （3）グラフや表など点検報告書内での情報の重複をなくす。
- （4）原則、当該年度の内容に限定する。（事業の進捗状況や予算の執行状況等は累積する。）

※過年度の報告書や事業モニター結果、県民フォーラム意見などホームページに掲載している情報については、該当する URL の案内に留める。

計画期	第 3 期					第 4 期				
年度	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2	H 3 3	H 3 4	H 3 5	H 3 6	H 3 7	H 3 8
短期的 評価	H28点検 結果報告	H29点検 結果報告	H30点検 結果報告	H31点検 結果報告	H32点検 結果報告	H33点検 結果報告	H34点検 結果報告	H35点検 結果報告	H36点検 結果報告	H37点検 結果報告
中長期的 評価		中間評価(第2回) 暫定まとめ			(5月)		最終評価 最終評価暫定まとめ			
委員任期	第 5 期		第 6 期			第 7 期		第 8 期		

点検結果報告書の構成の見直し案

※網掛けはそのまま残す項目

No.	見出し・内容		
I はじめに			
1	1	点検結果報告書作成の経緯・趣旨	
2	2	今回の点検結果報告書（第2期・平成28年度実績版）の作成方針	
3	3	本書の構成について	⇒3期版での構成見直しに関する説明を追記
4	図	水源環境保全・再生かながわ県民会議の仕組み	
5	図	点検・評価の仕組み	
6	図	各事業の評価の流れ図（構造図）	
7	図	森林の保全・再生の取組みによる事業効果	
8	図	河川の保全・再生、水源環境への負荷軽減等の取組による事業効果	
9	図	第2期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画の概要	
II 12の特別対策事業の点検結果の総括			
10	12の特別対策事業の総括（まとめ）		
11	水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る第2期5か年の実績		
12	予算執行状況の内訳について		
13	水源環境保全・再生事業の進捗状況一覧		
III 各事業の点検結果 ※本資料では1番事業のみ記載			
1	水源の森林づくり事業の推進		
	I	どのような事業か	
14	1	ねらい	
15	2	目標	
16	3	事業内容	
17	4	事業費	
	II	平成28年度（5か年計画5年目）の実績はどうだったのか	重複をまとめて ポリニュームを縮減
18	図	事業実施箇所図	
19	写	事業を実施した現場の状況	
20	グ	水源林の確保事業の実績と進捗状況	
21	グ	水源林の整備事業の実績と進捗状況	
22	グ	かながわ森林塾（新規就労者育成）の実績と進捗状況	
23	グ	予算執行状況	
24	1	5か年計画に対する進捗状況	
25	2	予算執行状況（単位：万円）	
26	3	具体的な事業実施状況	
	III	事業の成果はあったのか（点検結果）	
27	総括		
28	1	事業進捗状況から見た評価	⇒ランク評価は削除
29	2	事業モニタリング調査実施状況	⇒削除（HPへ） (ア)
30	3	事業モニタリング調査結果	
31	4	県民会議 事業モニター結果	
32	5	県民フォーラムにおける県民意見	⇒当該事業に関するものを掲載
33	6	前年度の点検結果報告書（第2期・平成27年度実績版）を踏まえた取組状況について	
34	【参考】森林の水源かん養機能		
			⇒削除
35	○	県民会議委員の個別意見	「あとがき」を新たに章立てし、その章へ
36	○	施策調査専門委員会の検討内容	
37	○	県民フォーラム意見について	(イ)
IV 付表			
38	市町村別事業実績一覧（市町村事業）		(ウ)
39	第5期水源環境保全・再生かながわ県民会議委員名簿		削除（HPへ） (エ)
V 付録			
40	総合的な評価（中間評価）報告書（H27.8）より抜粋		(オ)



平成29年度「かながわ水源環境保全・再生の取組の現状と課題」(点検結果報告書)

「かながわ水源環境保全・再生の取組の現状と課題」-水源環境保全税による特別対策事業の点検結果報告書-(第3期・平成29年度版)が、平成30年●月●●日に水源環境保全・再生かながわ県民会議座長から、県に提出されました。

報告者

水源環境保全・再生かながわ県民会議 座長 鈴木 雅一 氏 (東京大学名誉教授)

報告書

概要版

[平成29年度「かながわ水源環境保全・再生の取組の現状と課題」\(概要版\)](#)

[このページの先頭へ戻る](#)

実績版

[表紙・目次](#)

[I \(ローマ数字の1\) はじめに](#)

- はじめに
- 第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画の概要

[II \(ローマ数字の2\) 11の特別対策事業の点検結果総括](#)

- 11の特別対策事業の総括 (まとめ)
- 事業費実績及び進捗状況一覧

[III \(ローマ数字の3\) 各事業の点検結果](#)

- 水源の森林づくり事業の推進
- 丹沢大山の保全・再生対策

- 3 溪畔林整備事業
- 4 間伐材の搬出促進
- 5 地域水源林整備の支援
- 6 河川・水路における自然浄化対策の推進
- 7 地下水保全対策の推進
- 8 生活排水処理施設の整備促進
- 9 相模川水系上流域対策の推進
- 10 水環境モニタリングの実施
- 11 県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み

IV (ローマ数字の4) あとがき [↓](#)

- あとがき
- 県民会議委員の個別意見
- 施策調査専門委員会の検討内容

[このページの先頭へ戻る](#)

資料編

事業モニタリング調査実施状況 (ア)

県民フォーラム意見について (イ)

- [県民フォーラムチームの活動 第42回県民フォーラム](#)

市町村別事業実績一覧（市町村事業） (ウ)

- [平成29年度市町村事業実績一覧](#) [↓](#)

[第5期水源環境保全・再生かながわ県民会議委員名簿](#) [↓](#) (エ)

[総合的な評価（中間評価）報告書（平成27年8月）](#) [↓](#) (オ)

[このページの先頭へ戻る](#)

いいね ツイート



このページに関するお問い合わせ先

環境農政局 緑政部水源環境保全課

環境農政局緑政部水源環境保全課へのお問い合わせフォーム

調整グループ

電話：045-210-4352



このページの所管所属は環境農政局 緑政部水源環境保全課です。

県の重点施策



目 次

I はじめに

- はじめに…………… 0-1
- 第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画の概要…………… 0-4
- 関連ホームページ一覧…………… 0-6

II 11の特別対策事業の点検結果の総括

- 11の特別対策事業の総括（まとめ）…………… 0-8
- 事業費実績及び進捗状況一覧…………… 0-9

III 各事業の点検結果

- 1 水源の森林づくり事業の推進…………… 1-1
- 2 丹沢大山の保全・再生対策…………… 2-1
- 3 土壌保全対策の推進…………… 3-1
- 4 間伐材の搬出促進…………… 4-1
- 5 地域水源林整備の支援…………… 5-1
- 6 河川・水路における自然浄化対策の推進…………… 6-1
- 7 地下水保全対策の推進…………… 7-1
- 8 生活排水処理施設の整備促進…………… 8-1
- 9 相模川水系上流域対策の推進…………… 9-1
- 10 水環境モニタリングの実施…………… 10-1
- 11 県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み…………… 11-1

IV あとがき

- あとがき…………… 12-1
- 「県民会議委員の個別意見」…………… 12-2
- 「施策調査専門員会の検討内容」…………… 12-3